

◎地理の教科書 P142～P143 を見て、まとめましょう。

< P 1 4 2 >

○地震の震源や火山が連なる地域

- ・ (造山帯) … 陸地に標高が (高い山脈) が見られ、海洋に点々と島が並んでいる。
- (環太平洋) 造山帯
 - かこむ
という意味の漢字 … 太平洋を取り囲むように (山脈) や (島々) が連なる。
 - (アルプス・ヒマラヤ) 造山帯
 - … ヨーロッパの (アルプス山脈) からアジアの (ヒマラヤ山脈)
 - 山脈の名前が
そのまま造山帯の名前に! を通りインドネシア東部までのびる二つの造山帯。

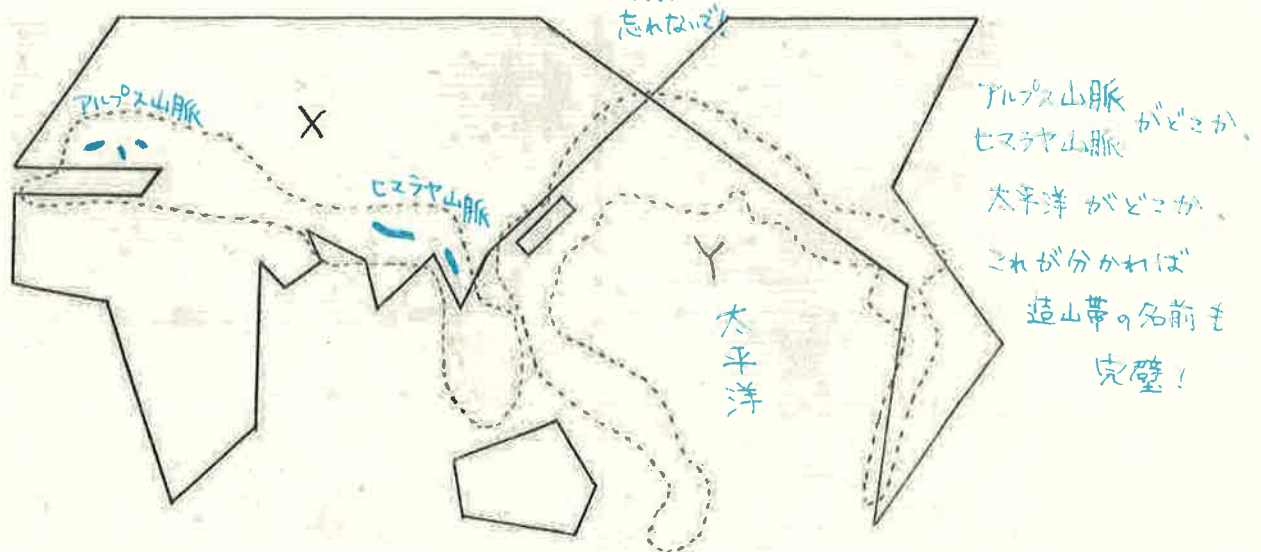
なんだ、け? と思、た人は1年生の理科の教科書で確認しよう。

こうした地域では、地面の (隆起) や (沈降) といった大地の動きが活発で、 (地震) や火山の (噴火) などによる災害が発生する。

鹿児島島の桜島では頻繁に起きています。

教科書 P143 の上の資料「主な地震の震源と火山の分布」を見ながら答えよう。

X (アルプス・ヒマラヤ造山帯) Y (環太平洋造山帯)



○安定した陸地

- ・ (安定大陸) … 世界の大陸の多くの地域は、日本とはちがひ、 (地震) や (火山) の活動がほとんど起こらず、大地が安定している。これらの地域では、数億年以上にわたって (山脈) を造るような地盤の変動は少なく、長い間の (風化) や (侵食) で地形は平たんになっている。

理科の教科書で確認!

問: P143 の発展「大陸も海洋も移動する」を読んで、「世界の屋根」はどのようにしてできたか答えよう。

※プレート、ヒマラヤ山脈、チベット高原という語句を入れながら答えること。

地球上はいくつかのプレートに分かれていて、それぞれが動いている。

およそ4000万年前にインド大陸がユーラシア大陸に衝突してインド半島となり、その後「世界の屋根」であるヒマラヤ山脈やチベット高原が造られた。

どこにあるか分からない人は教科書で確認しよう。

◎地理の教科書 P144～145 を見て、まとめましょう。

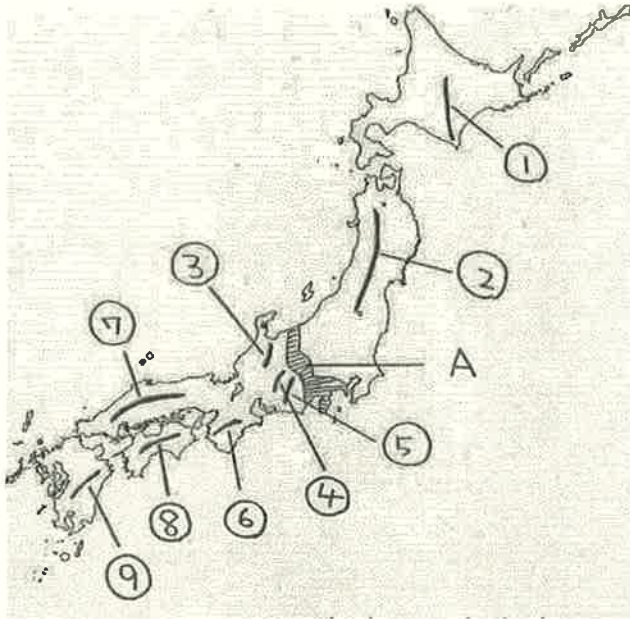
<P144>

○険しい山地

・日本列島の陸地の約 (**4分の3**) が山地と丘陵地から成り立っている。

山地の中でも、山が列状になって並んでいる地域をさします。

教科書 P144 の上の資料「主な山脈・火山と海溝の分布」を見ながら、それぞれの山脈を書き込もう。



南北方向にのびる高く険しい山脈

- A. **フォッサマグナ**
- ① **日高山脈**
- ② **奥羽山脈**
- ③ **飛騨山脈**
- ④ **木曾山脈**
- ⑤ **赤石山脈**

←境になる地層の帯

3000m級の高山
日本アルプス
(日本の屋根)

東西方向にのびる標高 2000m をこえない山地

- ⑥ **紀伊山地**
- ⑦ **中国山地**
- ⑧ **四国山地**
- ⑨ **九州山地**

A ①～⑨ の場所・名前を
言えるようにしよう!!

○変化に富んだ海岸

・ (**岩石海岸**) ... 岩場ががけのように切り立った海岸。

・ (**砂浜海岸**) ... 一面砂におおわれた海岸。

(**鳥取砂丘**) や (**新潟砂丘**) のように砂丘が発達している所がある。

・ (**リアス海岸**) ... 奥行きのある湾と (**岬**) が連続する。

教科書の写真を見よ 例: 岩手県の (**三陸海岸**) 海岸や、三重の志摩半島など。

<P145> 分かりやすくなるよ!

○日本を取り囲む海

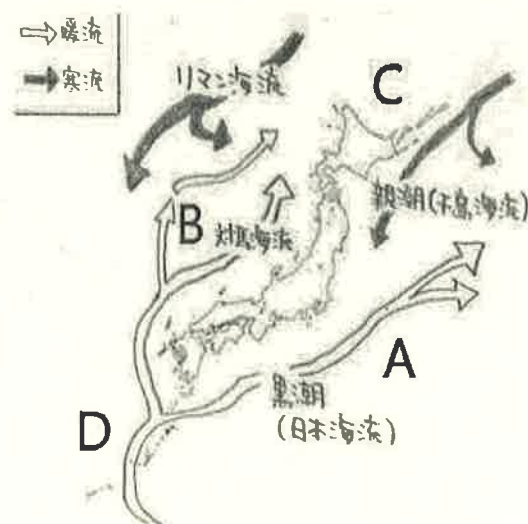
・ (**海溝**) ... 東日本の太平洋沖から (**伊豆**) 諸島、(**小笠原**) 諸島の東側に沿っている。

深さ (**8000**) m をこえる。どこにあるか? 位置と都道府県はプリント①解説で確認!!

・ (**大陸棚**) ... 日本列島の近海の海底に見られ、海岸線に沿うようにある。

深さおよそ (**200**) m までの平たんな海底の地形。

教科書 P145 の本文と資料「日本周辺の海流」を見ながら、日本を取り囲む海の名前を表に書き込みましょう。



A	太平洋	・暖流: 黒潮 (千島海流) ・寒流: 親潮 (日本海流)
B	日本海	・暖流: 対馬海流 ・寒流: リマン海流
C	オホーツク海	・北海道の北東
D	東シナ海	・南西諸島の西 ・大陸棚が広がる

★海の名前だけでなく、海流も大事! どこを流れているか確認しよう!